



第358号

一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会 会報

静臨技ニュース

発行所／(一社)静臨技渉外広報部 〒422-8062 静岡市駿河区稲川1-1-15 ヴィラセーユ稲川207

TEL.054(287)6337 FAX.054(287)4113

発行者／伊藤 喜章 編集責任者／大石 和伸 発行日／2020年1月1日 印刷所／小林クリエイト(株)

1月号の内容



- ◆「年頭にあって」………… 1
- ◆「第36回静岡県臨床検査精度管理報告会」終了報告………… 2
- ◆「減塩・低カロリープロジェクト2019」終了報告………… 3～5
- ◆ 会員投稿………… 6
- ◆ 研修会案内………… 7～15
- ◆ 研修会終了報告………… 16～17
- ◆ 行事予定………… 18
- ◆ 「スタートアップ研修会」参加者募集………… 19

年頭にあって

一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会
会長 伊藤 喜章

あけましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、よき年明けをお迎えのこととお慶び申し上げます。インフルエンザが想定より大幅に猛威を振るいながらの年明けになりましたが、皆様のお身体ならびにご家族の体調は大丈夫でしょうか？

さて今年は、役員の改選の年で、私も二年の任期があと数か月で終わりになります、技師会活動に十数年関わってきましたが、今回を最後に退かして頂く予定です。残りの半年最後まで頑張って走りぬく所存です。今年は大きなイベントはありませんが、二年後の静岡県開催の中部圏学会（東部支部担当）は60回記念大会となるため青写真を完成させ行くつもりです。そして、12月8日の『精度管理報告会』でもお話しさせて頂いたように、静岡県・静岡医師会・静臨技で開催してきたこの『精度管理報告会』の主体が、医師会から技師会へと移行することも決まっています。長年続けてきたこの『精度管理報告会』も少し活性化したいと思っていたので、これを機会に生理部門の参入など少し改革できればと思っています。

医療法の改正後、約一年が経ち、検査の品質や精度管理に関しては、どの施設でも落ち着いてきていると思いますが、まだまだ今後も日進月歩していくことは間違いないでしょう。

一部では2025年問題で一喜一憂していると聞いています、検査もどのように生き残りに加われるのか？各施設で取り組まれていると思います。技師会もそのお助けが出来ればと思っていますので、何卒よろしくをお願いします。

最後になりましたが、皆様と静臨技にとって実り多き年となる事を祈念し、新年の挨拶とさせていただきます。



第 36 回 静岡県臨床検査精度管理調査報告会を終えて

静岡県臨床検査精度管理委員会 統括
清水 憲雄（磐田市立総合病院）

昨年 12 月 8 日（日）に静岡県男女共同参画センター「あざれあ」にて開催された静岡県臨床検査精度管理調査報告会におきましては、総勢 383 名（会員 323 名、賛助会員 41 名、非会員 19 名）の皆様にご参加いただき誠にありがとうございました。



盛会裏に終了することができ、会員、賛助会員の皆様、関係医師の皆様、医師会事務局、運営を担当した精度管理委員、静臨技理事、中部支部役員の皆様には心より感謝申し上げます。

静岡県の精度管理調査は、日本医師会、日臨技等の大規模精度管理調査を補完することを目的としており、特に地域サーベイの特色



を生かして生試料を利用することでより実践的な調査を心がけています。

今年度調査の参加施設数は 119 施設であり、ほとんどの施設から成績検討会にはご参加いただきました。分科会にて交わされた討論内容は、しっかりと来年度調査へと繋げていきたいと考えています。また、ご参加いただいた皆様におかれましても、各部門の委員より報告のあった検討結果を各施設のスタッフに伝達いただき、静岡県全体の精度



管理の向上に繋げていただくようお願い申し上げます。

なお、分科会で報告したスライド資料は、静臨技ホームページでご確認いただけますのでご活用ください。

来年度からは、実施主体が静岡県医師会から静臨技に移行致しますが、引き続き、静岡県臨床検査精度管理調査へのご参加、ご協力のほどよろしくお願い致します。



『減塩・低カロリープロジェクト 2019』 終了報告

静岡臨技事務局長

榛葉 智之（公立森町病院）

2019年11月24日（日）浜松市医師会主催のイベントとして、「減塩・低カロリープロジェクト 2019」が浜松医師会館で開催されました。



このイベントは今年で8回目となります。サブテーマとして「食生活の見直しで伸ばそう！家族の健康寿命！」この機会にご自身やご家族の毎日を見直してみませんか？と市民へ向けた健康増進をテーマとしています。我々、静岡県臨床衛生検査技師会も伊藤会長のもと、西部役員理事・支部技師会員、静岡県医療科学専門大学の学生（ボランティア）の協力を得て、総勢33名で協力し参加してきました。担当するブースは、事前予約制でA体験コース（あなたの気になる塩分摂取量は？尿検査と血糖値測定で、体の声を聞いてみよう！）①推定塩分摂取量測定②血糖測定（SMBG）③血圧測定の3つで医師によるミニレクチャー付きです。毎年このコースは大人気で今年は83名の体験をお手伝いさせていただきました。受付対応ではフレッシュな学生さんの笑顔・行動力には癒しと感動がありました。また若手西部技師会員による尿検査・SMBGでの誘導と接遇は臨床検査技師の将来的な輝きを感じました。今回から自動血圧計での測定が加わり行列になってしまったことは次回の課題となりましたが、最後は来場者の皆さんから「ありがとね」とお褒めや感謝のお言葉

も頂くことができました。今後もイベントを通じて市民の皆様とふれあい身近に検査技師を知って頂ける場として参加して行きたいと思います。

最後に、今回ご協力を頂いた静岡臨技役員、遠州病院・聖隷浜松病院・聖隷健康診断センター・聖隷予防検診センター・浜松医療センター・磐田市立総合病院の各ご施設の皆様、静岡医療科学専門大学の先生と学生の皆様、協和医科機器（株）・LifeScan Japan（株）・中北薬品株式会社の皆様にはこの場を借りて厚くお礼申し上げます。

参加者（技師・学生）の声

聖隷浜松病院 青木 真美

私は減塩・低カロリープロジェクトにおいて血糖測定を担当させていただきました。

参加者の方々は、血糖値が100mg/dL未満でも自身の血糖値が高いのではないかと気にされており、多くの方にとって血糖値というものが身近ではないことを知りました。今回、臨床検査技師として血糖値や減塩を気にかける方のお手伝いが出来たことを大変嬉しく思います。今後のSMBG指導に生かせる貴重な経験をさせていただきました。ありがとうございました。



聖隷浜松病院 石田 悠希

今回、減塩・低カロリープロジェクトに参加し、血糖測定のお手伝いをさせていただきました。参加者の方々が自分の血糖値や健康に興味を示していて、ほとんどの方が躊躇うことなく自分で穿刺していたことに驚きました。また、血糖測定器の使用方法や患者さんへの指導の仕方についても学ぶことができ、これからの業務の糧となりました。このような機会をくださりありがとうございました。



浜松医療センター 小島 志織

今回初めて減塩・低カロリープロジェクトに参加し、血糖測定を担当させていただきました。私自身SMBGの機器に慣れておらず、実践的な注意点などをメーカーさんから直接聞くことで学べる点が多かったです。

これからの寒い時期、指先から十分な血液が採取出来ない場合はどうしたら良いかなど積極的に質問してくださる参加者さんもあり、関心の高さが伺えました。

参加者さんとコミュニケーションをとることで私自身とても楽しく参加することが出来ました。貴重な体験をありがとうございました。



JA 静岡厚生連 遠州病院 二橋 聖子

今回初めて減塩・低カロリープロジェクトに参加させていただきました、血糖測定を担当しました。

参加者の中にはご自身で穿刺することに不安そうな方や、血糖について関心が高く質問をされる方など

いろいろな方がいらっしゃいました。短い時間でしたが、参加者の方々と色々な話をさせていただき自分自身も学ぶことが多かったです。貴重な機会をいただきありがとうございました

磐田市立総合病院 山崎 啓介

今回、血糖測定の担当として「減塩・低カロリープロジェクト」に初めて参加させていただきました。実際に測定した血糖値をどう解釈したらいいかと質問されることも多く、来場された方の健康への関心の高さを感じました。私も日常の業務でSMBGの説明を始めたばかりだったので、一般の方へ説明することの難しさを改めて実感しつつもいい経験を積むことができました。また機会があれば参加させていただきたいと思います。

聖隷予防検診センター 梶田 知未

今回の減塩・低カロリープロジェクトでは尿中塩分濃度の測定を担当させていただきました。プロジェクトに参加された方々の健康に対する意識の高さを実感し、私自身も食生活や運動などの健康面において気をつけようと思い直すきっかけにもなりました。この度は貴重な経験をさせていただきありがとうございました。

聖隷予防検診センター 松井 仁那

今回、初めて減塩・低カロリープロジェクトに参加し、尿中の塩分濃度の測定を担当させていただきました。来場者の方々の健康への意識や関心の高さに驚かされ、日々の健診業務の中でもそのサポートが出来るよう、努力していきたいと感じました。この度は貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。

静岡医療科学専門学校 1年 佐藤 圭

私は、今回の「減塩・低カロリープロジェクト 2019」において、尿中の塩分濃度の測定を担当しました。来場者の方に尿を採取してもらい、その場ですぐに測定をするという一連の流れを任せていただき、とてもやりがいを感じることができました。同時に、臨床検査技師の方々に参加するイベントを垣間見ることで、臨床検査という仕事のイメージを膨らませることができました。臨床検査技師の先輩方からは、検査をするうえで直接アドバイスもいただき、大変勉強になりました。この経験を今後活かしていきたいと思います。貴重な体験をさせていただきありがとうございました。

静岡医療科学専門学校 1年 鈴木 一生

「減塩・低カロリープロジェクト 2019」に参加させていただいたことに感謝申し上げます。私は、今回初めての試みとなる血圧測定に携わることができました。先輩技師の知識の豊富さ、ご来場していただいた方々への対応を目の当たりにし、とても刺激を受けました。貴重な経験をさせていただき、ありがとうございました。

静岡医療科学専門学校 1年 加藤 舞夏

「減塩・低カロリープロジェクト 2019」では、とても良い経験をさせて頂きありがとうございました。私は、血圧測定のブースを担当し、最初は緊張しましたが、多くの来場者の方々とコミュニケーションをとることができ、楽しく測定することができました。また、実際に臨床検査技師の方々の、来場者に対する対応を見て学ぶことが多くありました。この経験を今後活かしていきたいです。



静岡医療科学専門学校 1年 岩崎 恵美

「減塩・低カロリープロジェクト 2019」に参加させていただき、ありがとうございました。私は尿検査を担当させていただきましたが、測定機器の仕様や、実際に働かされている臨床検査技師の先輩方の動きや対応を見ることができ、とても勉強になりました。また、しっかりと勉強をして立派な臨床検査技師になりたいという思いから、今後の勉強への意欲向上にもつながり、とても良い経験となりました。

静岡医療科学専門学校 鈴木 真紀子（理事）

「減塩・低カロリープロジェクト 2019」に参加させていただきました。このイベントへの参加は5回目となります。健康意識の高い来場者の方々とコミュニケーションを取ることはとても楽しく、併せて学生のことを学業とは違う物差しで見ることができる機会でもあり、毎年楽しみに参加させていただいております。また、卒業生が実務員として参加している姿を見ることもでき、嬉しく思いました。「毎年楽しみに来ている。」と声をかけてくださる来場者の方々に、自身の仕事の意義を感じ、励みにもなります。臨床検査技師の皆様と力を合わせて一つのことを成しえることの達成感と、施設間にとどまらない横のつながりの大切さを実感しています。学生の皆さん、参加していただいた皆様、ありがとうございました。

韓国視察記

匿名希望

1年で最も寒さの厳しい昨年の2月、私は韓国にいました。

と言うのも、私の所属する病院では2〜3年に1回程度であります。同好会視察と称した旅行が企画され、今回は2泊3日で韓国旅だったのです。生まれてこのかた海外旅行に縁がなかった私は、同好会の存在を知るとすぐに入会しパスポートを申請しました。

同好会には職種・年齢は関係なく、様々な人が参加していました。各停留所で続々と参加者が乗車してきます。全く知らないおじさんばかりです。確実に目上の方なのは確かです。隣に座っていた数少ない知りあいである仲良し某部長（技師長）が、ひとりひとり教えてくれます。みなさん厚生連理事長や某事務長など超ビッグネームをはじめ長のつく方が大半でペーペーの自分は身が引き締まる思いでした。3時間程バスに揺られ、中部国際空港に到着し、韓国行きの飛行機に乗ります。海外と言ってもお隣の国です。2時間弱で着きます。

韓国に着くとすぐ、現地のガイドさんが迎えてくれました。とても気さくな方で、前から参加している皆さんにはお馴染みのガイドさんらしく、私もすぐに仲良くなれました。

ホテルに荷物を預けたら自由です。基本的にはバスで連れられて目的地で自由行動という流れでしたが、右も左もわからない私たちは皆さんについていきます。明洞（ミョンドン）を主に散策しました。異国情緒と言うのが正しいかは分かりませんが、外国を肌で感じとることができました。しかし観光地なだけあり、なんとなく日本語が通じます。この点で不便なことはありませんでした。

韓国と言えば“食”であるとは思っていました。近年の日本では若者の間で、韓国発の食文化が大流行しているように感じます。私もミーハーなところがあり、まだ食べたことの無かったチーズだのチキンだのといった、韓国の食文化を体験することを旅行の一番の目標としており、食べることができたのです。これが、素晴らしく美味しいわけです。この味日本で堪能するには新大久保まで行かなければならないと考えると、とても残念でなりませんでした。

日本ではできないことと言えばカジノです。もともとギャンブルには興味はなかったのですが、せっくなので挑戦することに。煌びやかな空間で、周りを見ればボールの行方に一喜一憂する大人たち。勝手に想像していた悪いイメージとは異なり、とても良い施設でした。是非日本にもできてほしい施設の一つです。

昨今の日韓関係はお世辞にも良いとは言えず、むしろ危機的状況なのではないかと感じます。しかし今回の旅行で韓国へのイメージは大きく変わりました。やはり実際に関わることで感じることもあるかと思えます。政治と文化は切り離して考えるべきだと改めて実感するとともに、また機会があれば韓国へ旅行しようと思いました。

臨床検査関連研修会・講習会(1)

2019年12月15日までに申請を受理し承認された研修会等を、下表のとおりお知らせします。
各研修会の詳細については、別紙の【研修会案内】をご確認ください。

2020年(1)(敬称略)

<日 時> 2020 年 1 月 26 日 (日) 9 : 30 ~ 16 : 00 <会 場> 磐田市立総合病院 周産期母子医療センター 1 階 講堂 <受講料> 研修会当日受付で下記の受講料を徴収します。 会員 1,000 円 ※<u>昼食は各自で用意してください</u>(病院内の売店やレストランもご利用いただけます)。 ※<u>日臨技会員証を必ずご持参下さい</u>。 <申込み> 事前申し込み制 (定員 50 名) 参加条件 : 卒後 3 年 ~ 10 年の臨床検査技師 (正会員) 申込方法 : 日臨技ホームページの会員専用ページから事前参加登録を行ってください。(ホームページからの登録が困難な場合や定員に達し申し込みができない場合は右記問い合わせ先までご連絡ください。) 申込期間 : 2019 年 12 月 16 日 (月) ~ 2020 年 1 月 23 日 (木)	2019 年度 初級・職能開発講習会 【テーマ】 初級・職能開発講習会 ～若手技師で臨床検査技師の未来を考える！～ 【内 容】 日臨技では平成 29 年度より卒後 3 年から 10 年の臨床検査技師 (正会員) を対象に、早い段階から臨床検査並びに医療を取り巻く環境の変化等を的確に把握し、時代を先取りできる医療人、職能人としてのスキルアップを図る講習会を開催しており、静臨技でも 3 年事業として開催します。 今年度は西部で開催し、来年度、再来年度は中部、東部で開催する予定です。多くの若手技師の方、ご参加をお待ちしています！一緒に臨床検査技師の未来を考えましょう！ 研修会プログラム 9 : 00 ~ 受付開始 9 : 30 ~ 9 : 40 オリエンテーション 9 : 40 ~ 10 : 40 会長講話 「医療情勢と今後の方向性について」 10 : 40 ~ 10 : 50 休憩 10 : 50 ~ 12 : 20 基調講演 「多職種連携医療で活躍する臨床検査技師」 12 : 20 ~ 13 : 20 昼食 13 : 20 ~ 15 : 50 グループワーク 「多様なニーズに対する臨床検査技師のあり方」 15 : 50 ~ 16 : 00 閉講式	No. (190029551) 基礎 - 20 点 <主 催> 一般社団法人 静岡県臨床衛生検査技師会 <協 力> 磐田市立総合病院 <問合せ先> 磐田市立総合病院 臨床検査技術科 大井 直樹 TEL : 0538-38-5000 (内線 2603) Email : ooin@hospital. iwata.shizuoka.jp
---	--	---

臨床検査関連研修会・講習会(2)

<日 時> 2020 年 2 月 1 日 (土) 13 : 30 ~ 17 : 20 <会 場> 静岡赤十字病院 2 号館 4 階第 1 会議室 <受講料> 会員 1,000 円 賛助会員 1,000 円 非会員 2,000 円 学生 (当日学生証を提示頂くと会員料金で受講できます) ※日臨技会員証を必ずご持参下さい。 ※地臨技会員の方も日臨技会員であれば会員料金での受講可。 <参加方法> 事前申し込みは不要です。 研修会当日、直接会場にお越し下さい。	2019 年度 第 2 回 病理細胞部門研修会 【テーマ】 病理検査スキルアップを目指して 【内 容】 講演 1 では、病理検査室を取り巻く職場環境における法的規制について講演していただきます。検査室での有機溶剤濃度測定の実例についても詳細に解説していただきます。 講演 2 では、免疫染色の精度管理についてお話しいただきます。Analysis の部分を中心に最適プロトコールの考え方、コントロール標本の適正な選び方、評価方法など詳細に解説していただきます。 講演 3 では、薄切について基礎から実践をテーマに講演していただきます。日常の薄切に役立つテクニックなども解説していただきます。 <u>研修会プログラム</u> 【参加受付】 13 : 30 ~ 【講演 1】 14 : 00 ~ 15 : 00 『検査室の環境整備に必要な知識と法的規制について』 講師：トルネックス株式会社 マーケティング部 水野 龍夫先生 (小休憩 15 : 00 ~ 15 : 10) 【講演 2】 15 : 10 ~ 16 : 10 『がんゲノム医療における免疫染色精度管理の重要性』 講師：アジレント・テクノロジー株式会社 伊藤 亨子先生 (休憩 16 : 10 ~ 16 : 20) 【講演 3】 16 : 20 ~ 17 : 20 『薄切の基礎から実践』 講師：大和光機工業株式会社 鈴木 要先生 *研修終了後に懇親会を予定しております。 参加を希望される方は令和 2 年 1 月 24 日 (金) 17 時までに右記問い合わせ先へ電話またはメールにて申し込みをお願いします。 時間：18 : 00 ~ 20 : 00 予定 会費：5,000 ~ 6,000 円程度 会場：未定 (静岡駅近郊で行います。)	No. (190031082) 専門 - 20 点 <主 催> 一般社団法人 静岡県 臨床衛生検査技師会 <協 力> 静岡赤十字病院 <問合せ先> 富士市立中央病院 臨床検査科 病理 渡邊 広明 TEL : 0545-52-1131 Email : shizuringibyouri@yahoo.co.jp
--	--	--

臨床検査関連研修会・講習会(3)

<日 時> 2020 年 2 月 1 日 (土) 14 : 00～17 : 00 <会 場> 静岡県産業経済会館 3F 第 1 会議室 <受講料> 会員 1,000 円 賛助会員 1,000 円 非会員 2,000 円 <参加方法> 事前申し込みは不要で す。 研修会当日、直接会場 にお越し下さい。	2019 年度 第 3 回 臨床一般部門研修会 【テーマ】 尿検査の重要性～尿沈渣形態の症例を交えて～ 【内 容】 今回の研修会では、第 1 講演で最近注目されている 便中カルプロテクチンについて概要から使い方までご 講演頂きます。第 2 講演では、大阪大学医学部附属病 院 堀田 真希先生に症例を交えて尿沈渣成分のご講 演して頂きます。また、堀田先生には、日臨技サバイ で正解率が悪かった赤血球形態についてもお話しして 頂きます。日当直などの時間外勤務で一般検査に携わ る方、形態検査に興味がある方、精度管理で困ってい る方などぜひご参加ください。また、細胞診のお話も 交えてご講演いただきますので病理検査に携わる方な どもぜひご参加ください。 13 : 30～ 受付開始 14 : 00～15 : 00 『炎症性疾患における便中カルプロテクチン検査の 有用性について』 サーモフィッシャーダイアグノスティックス 株式会社 佐藤 碧美先生 15 : 00～15 : 15 休憩 15 : 15～16 : 55 『スクリーニング検査としての尿検査の重要性 ～症例から学ぶ尿検査の必要性とは～』 大阪大学医学部附属病院 医療技術部 堀田 真希先生 16 : 55～17 : 00 連絡事項・閉会	No. (190032252) 専門－20 点 <主 催> 一般社団法人 静岡県 臨床衛生検査技師会 <問合せ先> 臨床一般部門長 川井 孝太 磐田市立総合病院 臨床検査技術科 TEL : 0538-38-5000
--	--	--

臨床検査関連研修会・講習会(4)

＜日 時＞ 2020 年 2 月 2 日（日） 10：00～17：30 （受付 9：30～） ＜会 場＞ グランシップ 交流ホール ＜受講料＞ 会員 6,000 円 賛助会員 6,000 円 非会員 12,000 円	2019 年度 第 20 回 静岡血液フォーラム 【テーマ】 求められる血液検査担当技師になるための 知識を学ぼう！ 【内 容】 第 1 講演 10 時 00 分～11 時 30 分 『これだけは押さえておきたい！リンパ腫の基礎知識』 岡山大学医学部病態検査学講座 教授 佐藤 康晴 先生 第 2 講演 11 時 50 分～12 時 50 分 ランチョンセミナー 『フローサイトメトリー検査で分かること』 日本ベクトン・ディッキンソン株式会社 第 3 講演 13 時 10 分～15 時 10 分 『臨床に直結！見つけると役立つ、見逃すと困る血液検査所見（形態編）』 金沢医科大学病院 臨床検査技術部門 大川 有希 技師 第 4 講演 15 時 40 分～16 時 40 分 『凝固検査における最近の動向～APTT の波形解析について～』 アイ・エル・ジャパン株式会社 ＜申込みについて＞ shizuokaketsueki20@gmail.com にて事前申し込み制 定員 先着 150 名 申込み期間 11 月 1 日～12 月 20 日まで 2019 年度第 20 回静岡血液フォーラム事務局 NTT 東日本伊豆病院 臨床検査室 長岡 祐美 TEL：055-978-2320	No. (190024400) 専門－20 点 ＜主 催＞ 一般社団法人 静岡県 臨床衛生検査技師会 ＜問合せ先＞ 臨床血液部門部門長 浜松医療センター 臨床検査技術科 渡邊 正博 TEL：053-453-7111
---	---	--

臨床検査関連研修会・講習会(5)

＜日 時＞ 2020 年 2 月 2 日（日） 14：00 ～ 16：10 （受付 13：30～） ＜会 場＞ プラサヴェルデ 301・302 会議室 ＜受講料＞ 会員 1,000 円 賛助会員 1,000 円 非会員 2,000 円 ＜申込み＞ 定員 ：150 名 申込方法：日臨技ホームページの会員専用ページから事前参加登録を行ってください。（ホームページからの登録が困難な方、もしくは非会員の方は下記問い合わせ先までご連絡ください。） 申込期間：2019 年 12 月 23 日（月）～2020 年 1 月 29（水） 定員に達し申込みができない場合、右記問い合わせ先にご相談下さい。	2019 年度 第 4 回 臨床生理部門研修会 【テーマ】 心電図研修会 【内 容】 心電図を透かして心臓を診る 不整脈の視かた 中級編／上級編 講師：静岡県立こども病院 循環器科 芳本 潤 先生 13：30～ 受付 14：00～15：00 前半講演 15：10～16：10 後半講演 不整脈を中心とした心電図研修会です。心電図の判読をレベルアップさせる機会になると思いますので是非ご参加ください。	No.（190029821） 専門－20 点 ＜主 催＞ 一般社団法人 静岡県 臨床衛生検査技師会 ＜問合せ先＞ 臨床生理部門 杉山 聡 富士脳障害研究所 附属病院 検査科 TEL：0544-23-5155 （ 内線 580 ） Email： fujinoukensa@yahoo. co.jp
--	---	---

臨床検査関連研修会・講習会(6)

<日 時> 2020 年 2 月 2 日 (日) 9 : 30 ~ 16 : 30 <会 場> 静岡県赤十字 血液センター 静岡事業所 <受講料> 会員 4,500 円 賛助会員 4,500 円 非会員 9,000 円	2019 年度 第 3 回 輸血・細胞治療部門研修会 【テーマ】 輸血検査 実技研修会 【内 容】 試験管法による血液型検査、交差適合試験、不規則抗体スクリーニングの基礎について実技研修を行います。輸血検査に不安を抱えている方から認定輸血検査技師を目指している方まで、どなたでもお気軽にご参加ください。普段輸血検査の担当でなくても構いません。 講師：市立島田市民病院 亀山 拓哉 技師 血液型検査：基本的な手技、異常反応の考え方 ※亜型検査は行いません 交差適合試験：不適合になった場合の考え方 不規則抗体スクリーニング：基本的な手技、消去法の手技、不規則抗体陽性時の考え方 ※解離試験は行いません。 【募集人数】20 人 (先着順) 参加希望者は下記メールアドレスへ「輸血検査実技研修会参加申込」という件名にて、氏名、施設名、連絡先を記入の上、メール送信して下さい。 1 週間以内に返信メールを送ります。1 週間経ってもメールが返信されない場合は、お手数ですが右記問い合わせ先へ問い合わせください。 返信メールに資料を添付しますので、携帯電話からの申し込みはご遠慮ください。 s 154679@siz.saiseikai.or.jp メールでの申し込みが困難な場合は、右記問い合わせ先へ問い合わせください。	No. (190028785) 専門－20 点 <主 催> 一般社団法人 静岡県 臨床衛生検査技師会 <問合せ先> 輸血・細胞治療部門 中野 翔太 静岡済生会総合病院 TEL : 054-280-2966
--	--	---

臨床検査関連研修会・講習会(7)

＜日 時＞ 2020 年 2 月 8 日（土） 9：20～20：00 ＜研修会場＞ 静岡県男女共同参画センター「あざれあ」501 会議室 ＜イブニングセミナー会場＞ GRILL 炙之助 静岡市葵区昭和町 1-8 ＜参加費＞ 5,000 円 ＜募集人数＞ 30～40 名 ＜申込み期限＞ 2020 年 1 月 20 日	スタートアップ研修会 【テーマ】 静臨技では今年度も新人～入職 5 年目位までを対象とした研修会を企画しました。 この研修のねらいは、仕事や仕事以外の場面においても、わかりやすく話したり、説明ができるようになる、そのための考え方や技術の基本的なことを学びます。またグループ学習を通じて業務の問題点の抽出作業を経験していただきます。 様々な施設の人達との交流を通して、新たな気付きや学びを得ることを期待します 【内 容】 9：00 ～ 受付 9：20 ～ 開会式・オリエンテーション 9：40 ～ 研修 1 日常業務・当直業務で 困ったことは何ですか 12：00 ～ 研修 2 技師会について知っておこう （ランチョンセミナー） 13：10 ～ 研修 3 知っておこう、 効果的なプレゼンテーション 16：10 ～ 研修 4 コミュニケーションを図ろう （イブニングセミナー） 【申し込み方法】 参加希望者は、静臨技ニュース 12 月号の申込書に記載し、静臨技事務所まで FAX (054-287-4113) を送付して下さい。	No. (190032915) 基礎－20 点 ＜主 催＞ 一般社団法人 静岡県臨床衛生 検査技師会 ＜問合せ先＞ 静臨技 組織部 佐原 卓夫 浜松医療センター TEL: 053-453-7111
--	---	---

臨床検査関連研修会・講習会(8)

<日 時> 2020 年 2 月 15 日 (土) 13 : 00～17 : 00 <会 場> 磐田市 i プラザ 磐田市国府台 57-7 <参加費> 1,000 円	静岡超音波研究会 第 6 回研修会 【内 容】 13 : 00～ 超音波装置最新技術の紹介 13 : 45～ 症例検討 『疾患(症例)を多方面からアプローチしよう！-』 <table border="0"> <tr> <td>体表領域</td><td>浜松医療センター</td><td>坂口 実悠 技師</td></tr> <tr> <td>心臓領域</td><td>静岡県立総合病院</td><td>伊藤 佳尚 技師</td></tr> <tr> <td>小児領域</td><td>静岡県立こども病院</td><td>無藤 知沙 技師</td></tr> <tr> <td>肝臓領域</td><td>菊川市立総合病院</td><td>高橋 洋一 技師</td></tr> </table> 1 つの症例についてエコー画像（鑑別疾患の所見も含めて）だけでなく、いろいろなモダリティや血液データからもアプローチを行い、診断の決め手となるエコー画像の所見や他のモダリティの画像や所見を講演して頂きます。 15 : 50～ 特別講演 『ドプラを有効活用するために -設定から使用方法まで-』 藤田医科大学 医療科学部 刑部 恵介 先生 腹部領域においてドプラを有効活用するには設定から始まっています。設定から使用方法まで初心者にも解りやすく講演して頂きます。	体表領域	浜松医療センター	坂口 実悠 技師	心臓領域	静岡県立総合病院	伊藤 佳尚 技師	小児領域	静岡県立こども病院	無藤 知沙 技師	肝臓領域	菊川市立総合病院	高橋 洋一 技師	No. (190032375) 専門-20 点 <主 催> 静岡超音波研究会 (静臨技登録団体) <問合せ先> 静岡県立総合病院内 静岡超音波研究会 事務局 中村 元哉 TEL: 054-247-6111 FAX: 054-247-6140
体表領域	浜松医療センター	坂口 実悠 技師												
心臓領域	静岡県立総合病院	伊藤 佳尚 技師												
小児領域	静岡県立こども病院	無藤 知沙 技師												
肝臓領域	菊川市立総合病院	高橋 洋一 技師												

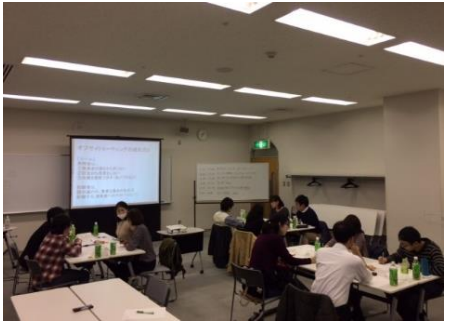
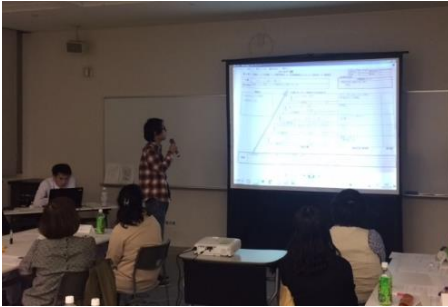
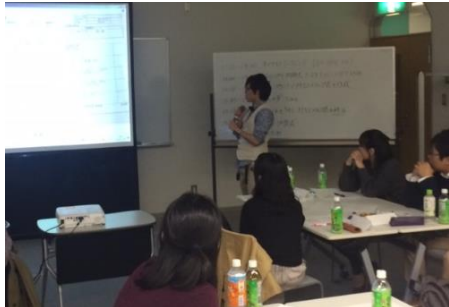
臨床検査関連研修会・講習会(9)

＜日 時＞ 2020 年 2 月 22 日（土） 13：30～17：00 ＜会 場＞ 静岡県 臨床衛生検査技師会 事務所 静岡市駿河区 稲川 1-1-15 ヴィラセiyu-207 ＜受講料＞ 会員 3,000 円	2019 年度 認知症対応力向上講習会 【テーマ】 認知症検査に関する基本的な知識を身につけよう！ 【内 容】 認定認知症領域検査技師の資格更新審査に必要な単位 （5 単位）が取得できます。 13：30～17：00 【講義】神経心理学的検査について 【実習】MMSE・HDS-R・物忘れ相談プログラム検査 【実習】ADAS 検査・TDAS 検査 講師：中部大学臨床検査技術教育・実習センター/ 中部大学大学院 生命健康医学研究科 教授 野田 明子 先生 事前申し込み制：定員 16 名 申込方法：日臨技ホームページの会員専用ページから事前参加登録を行ってください。（ホームページからの登録が困難な場合や定員に達し申し込みができない場合は右記問合わせ先までご連絡ください。） 申込期間： 2019 年 12 月 16 日（月）～2020 年 2 月 20 日（木）	No. (190032263) 専門－20 点 認定認知症領域 検査技師制度：5 単位 ＜主 催＞ 一般社団法人 静岡県臨床衛生検査 技師会 ＜問合せ先＞ 臨床検査総合部門長 大井 直樹 磐田市立総合病院 臨床検査技術科 TEL：0538-38-5000 （内線 2603） Email： ooin@hospital.iwata. shizuoka.jp
--	--	---

研修会・講習会の詳細は、開催案内やホームページでご確認下さい。
台風など天災の影響により開催が危ぶまれる場合も、必ずホームページでご確認下

研修会 終了報告

事業名	令和元年度 第2回生物化学分析部門研修会
開催日	令和 元年 11 月 16 日 (土曜日)
会 場	独立行政法人 静岡県立総合病院 6階 つつじホール講堂
参加人数	77 人
内 容	講演1 『JSCC標準化対応法のピットホール』 講演2 『JSCCからIFCCへ ～LDとALP～』 演者：富士フイルム和光純薬株式会社 小田垣 真一氏、 松尾 嘉子氏 日常業務に起こりうる様々な事例を紹介し急に直面した場合にでも素早く対応できる様に知識を高めておく内容でした。9月に開催された日本臨床化学会 (JSCC) によって動向が明確となり来年4月から1年間の移行期間を設けてIFCC法への切り替えが必須となり準備を整える為多くの参加を頂きデータ取り・院内周知をしっかりと進める為の参考になる内容となりました。  

事業名	2019 年度 静岡県ニューリーダー育成研修会
開催日	2019 年 11 月 24 日 (日)
会 場	男女共同参画センター「あざれあ」 4 階 第 2 研修室
参加人数	17 人
内 容	今回の研修会は、日臨技で展開されている地域ニューリーダー育成事業の静岡県第 4 回として中部地区で開催しました。 午前の講義では、「人工知能 (AI) と臨床検査」をテーマにシスメックス株式会社 中央研究所 高畑 隆之 先生にご講演いただき、今後導入が進む AI について学び、それを活用できる未来の臨床検査技師像について共有しました。 午後の講義・演習では、職場でのプロジェクト成功に向けた現状分析・課題解決の手法やマネジメントスキルを習得することを目的に、日臨技研修会を受講した部門長大井直樹技師の講義・進行のもとグループワーク形式で研修を実施しました。3 グループに分かれ、オフサイトミーティング・MTS ステップ表 (MTS: 創造性目標達成システム) を用いて目標達成までのスケジュールを作成してグループごとに発表を行い、活発な意見交換がされました。 研修を通し、現状を的確に評価した上で目標に向けて PDCA サイクルを回し、論理的にプロセスを描く手法について経験していただけたと思います。受講生の方には、研修で描いたステップをぜひ自職場で「行動」に移していただき、組織活性化のためのリーダーとして活躍されることを期待します。    

2020 年 1 月・2 月・3 月の行事予定

2020 年

1 月

11 日（土）～12 日（日）

2019 年度 日臨技中部圏支部臨床一般部門研修会 : 金沢大学附属病院

15 日（水）静岡県医師会臨床検査精度管理委員会 : 静岡県医師会仮事務所

18 日（土）～19 日（日）

令和元年度 日臨技中部圏支部 第 33 回生理検査研修会 : 三重県総合文化センター

18 日（土）～19 日（日）

令和元年度 日臨技中部圏支部 病理細胞検査研修会 : もくせい会館（静岡市）

24 日（金）日臨技賀詞交換会 : 東京都霞山会館

25 日（土）日臨技全国幹事連絡会議 : 日臨技会館

26 日（土）2019 年度 初級・職能開発講習会 : 磐田市立総合病院

28 日（火）第 6 回理事会 : 静臨技事務所

未定 静臨技役員候補者選考委員会 : 静臨技事務所

2 月

1 日（土）2019 年度 第 2 回 病理細胞部門研修会 : 静岡赤十字病院

1 日（土）2019 年度 第 3 回 臨床一般部門研修会 : 静岡県産業経済会館

2 日（日）2019 年度 第 3 回 輸血・細胞治療部門研修会 : 静岡県赤十字血液センター
静岡事業所

2 日（日）2019 年度 第 4 回 臨床生理部門研修会 : プラサヴェルデ

2 日（日）第 20 回 静岡血液フォーラム : グランシップ

8 日（土）令和元年度 スタートアップ研修会 : あざれあ

22 日（土）2019 年度 認知症対応力向上講習会 : 静臨技事務所

未定 第 7 回理事会 : 静臨技事務所

3 月

28 日（土）静臨技 学術部門長会議 : あざれあ

未定 第 3 回常務理事会、第 8 回理事会 : 静臨技事務所

☆ 会員投稿募集 ☆

技師会では会員の皆様の原稿を募集しています。ジャンル等は問いません。

※採用された方には粗品を進呈いたします。

ご意見・ご要望・情報等もお待ちしております。

渉外広報部（編集責任者）大石和伸まで。E-mail : ooishi.kensou.kensa@gmail.com

本報（抜粋カラー版）をホームページに掲載しましたので是非ご覧ください。

☆ 求 人 情 報 ☆

（一社）静岡県臨床衛生検査技師会では、ホームページに求人情報の掲載を行っています。

求人情報掲載の申し込み方法等のお問い合わせ先

〒432-8580 浜松市中区富塚町 328 浜松医療センター 臨床検査技術科 佐原卓夫まで。

情報変更の手続き等について

新入会登録 や、 会員情報・登録施設情報（名称・連絡先）に変更がある場合、日臨技へ申請をお願いします（日臨技 HP；入会・退会・会員情報の変更参照）。

責任者・連絡責任者・施設連絡用 E-mail アドレスを登録・変更する場合、静臨技事務所へ連絡をお願いします（静臨技 HP；各種申請書を参照）。

静臨技賛助会員入会申請 や、 賛助会員情報（担当者・連絡先）に変更がある場合、静臨技事務所へ連絡をお願いします。

問合せ先：（一社）日本臨床衛生検査技師会 <http://www.jamt.or.jp/>
（一社）静岡県臨床衛生検査技師会（担当：組織部）

TEL：054-287-6337 FAX：054-287-4113 E-mail：samtjim@samt.or.jp

2020 年 1 月吉日

新人対象 スタートアップ研修会 参加者募集

静臨技では今年度も新人～入職 5 年目位までを対象とした研修会を企画しました。

この研修のねらいは、仕事や仕事以外の場面においても、わかりやすく話したり、説明ができるようになる、そのための考え方や技術の基本的なことを学びます。またグループ学習を通じて業務の問題点の抽出作業を経験していただきます。

様々な施設の人達との交流を通して、新たな気付きや学びを得ることを期待します。

日 時；2020 年 2 月 8 日（土） 9 時 00 分 受付開始

9 時 20 分 研修開始

20 時 00 分 研修終了

場 所；《研 修 会 場》：静岡県男女共同参画センター「あざれあ」501 会議室

静岡市駿河区馬淵 1 丁目 17-1 TEL054-255-8440

《イブニングセミナー会場》：GRILL 炙之助

静岡県静岡市葵区昭和町 1-8 TEL 054-273-8844

3. 参 加 費 ； 5,000 円

※ランチョンセミナーとイブニングセミナーもカリキュラムに含みます

4. 参 加 者 ； 新人～入職 5 年目位までの方、30～40 名

締め切りは、1 月 20 日に延長しました。新人さん参加お待ちしております。

詳細、申込用紙は、12 月号をご覧ください。